

令和4年度 第2回堺市百舌鳥古墳群等史跡保存整備委員会 議事録

日時 令和4年8月29日(月) 午前10時～午前12時

場所 堺市役所本館地下1階大会議室

出席者 委員(5人)

和田委員長、一瀬副委員長、北口委員、中村委員、宮路委員

助言者 大阪府教育庁文化財保護課 木村主査

百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議事務局 土屋世界遺産補佐

傍聴者 3人

- 議事
- 1 開会
  - 2 議事 『百舌鳥古墳群保存活用計画(案)』について
  - 3 報告 今年度事業について
  - 4 閉会

- 資料
- |       |                                       |
|-------|---------------------------------------|
| 資料1   | 堺市百舌鳥古墳群等史跡保存整備委員会 委員名簿               |
| 資料2-1 | 史跡百舌鳥古墳群保存活用計画策定スケジュール                |
| 資料2-2 | 令和4年度第1回堺市百舌鳥古墳群等史跡保存整備委員会の指摘事項と対応(案) |
| 資料2-3 | 史跡百舌鳥古墳群保存活用計画(案)                     |

## 議事録

### 1 開会

#### 事務局

- ・出席委員数が定数を満たし委員会が成立する旨の宣告
- ・配布資料の確認
- ・文化部長あいさつ

### 2 議事

『百舌鳥古墳群保存活用計画（案）』について

#### ①前回の委員会からの主な変更点

事務局説明（資料2-2）

##### 第6章

- ・「市街地」「公園」など、各古墳の立地を記載した。
- ・各古墳の除草の回数について、状況に応じて対応することを記載した。
- ・各古墳の土壌の厚さ（遺構面までの深さ）について、判明しているものについては保存管理の方法（一般事項）に記載した。
- ・植生調査の結果を踏まえてではなく、目指すべき姿を検討して保存管理を実施する。
- ・陵墓も百舌鳥古墳群に含まれるため、宮内庁と情報共有しながら保存管理をすすめる。

##### 第8章

- ・景観に配慮した柵の設置を検討する。

##### 第9章

- ・行政間、宮内庁との連携について記載する。
- ・研究の場としても提供していく。

#### ②保存活用計画第6章について

一瀬副委員長

各古墳を見比べられるようになっていないので、前章との繋がりなどをまとめた表は作成できませんか。

事務局

確かに表にまとまっていると見やすいと思いますが、表に記載する内容が多すぎること、前の章と何度も繰り返しになるところもありますので、わかりやすいレイアウトを事務局の方で検討して記載しようと思います。

一瀬副委員長

あるいは、第4章の末尾にある各古墳の現状と課題が書かれていますので、この一覧と対応するかたちで第6章の一覧があればよいかなと思います。

事務局

検討いたします。

一瀬副委員長

116ページの善右エ門山古墳の図ですが、いたすけ古墳との位置関係が見てわかるかどうかという危惧がありますね。旧計画98ページの鏡塚古墳では引いた画を使用していますよね。これくらい引いている図の方がわかりやすいのではないかなと思います。引いた図をサブで入れておくのもいいかなと思います。

事務局

善右エ門山古墳の図は、もう少しいたすけ古墳の位置がわかりやすいような図を検討します。

宮路委員

第4章の終わりに古墳カルテの見取り図のような、古墳カルテの内容ともリンクするようなものを作成するのがいいのではないかなと思います。

事務局

ご指摘いただきました古墳カルテとのリンクは、これが本編を通して繋がっていくこととなりますので、きちんと盛り込むようにまとめたいと思います。

中村委員

現状変更について、人間が行う行為についてはきちんと明記されていますが、自然環境の影響による現状の変更やその対策についても触れてよいかなと思います。

事務局

自然環境・災害等の影響によるものにつきましては、現状変更の許可を必要としないものとなっております。なお、周濠のある古墳については、現状変更によって水位の調整を行うなどをして、事前に対策しております。

災害をこれからどういう風に対応していくのかは我々にとっても大きな課題

と思っておりますので、実際に起こった際は、この委員会でご議論いただこうと考えております。

和田委員長

自然環境による変化があった場合に、墳丘が崩れて危険なところなど、周囲に被害を与えそうなところはありませんか。

事務局

課題のところに記載しておりますが、切り立った墳丘のすぐ下に住宅がある古墳もありますし、古墳周濠の水位が住宅のすぐ裏に迫っているようなところもあります。常々、我々も注視しているところではあります。

一瀬副委員長

最近では、地域活用計画でハザードマップを入れて史跡との関係を示すというものがありますが、阪神大震災の時は史跡が避難地として利用されていたこともあるので、そのあたりも想定しておく必要はあるかなと思います。ハザードマップを載せらせるのであれば、今後の地域活用計画とも連動するのではないかと思います。

事務局

濠やため池のハザードマップが堺市にはありますので、確認のうえ織り込もうと思います。

### ③保存活用計画第10章および第11章について

一瀬副委員長

173ページに自己点検用の評価シートがありますが、第11章のタイトルで経過観察と書いているように、経年変化がわかるような表をいれるべきだと思います。できれば、171ページの実施計画総括表の「短期」の部分を見られるような表があると進捗状況もわかると思います。

事務局

進捗状況がわかるような表を工夫したいなと思います。

北口委員

百舌鳥・古市古墳群という1つの世界遺産としまして、古市の羽曳野市・藤井寺市と共通・共有したやり方で進めていくのも大事かなと思いますが、いかがで

しょうか。

事務局

古市古墳群の担当者の方々とも意見交換しながら作成しておりますので、これからも一緒に検討していきます。

大阪府土屋世界遺産補佐

経過観察のところでお話がありましたけれども、百舌鳥・古市共通で進めているところでもございますので、お互いに共通の課題については一緒に進めていけたらなと思っております。

今回のお話で一点思ったのは、資料180ページの古墳カルテで現状変更の履歴を挙げていただいておりますが、き損の件数などは非常に重要なことでもありますので、これに対する復旧の履歴などの情報も集めていくと今後も役に立っていくのではないかと思います。

事務局

追記します。

一瀬副委員長

文化庁の指導・方針に基づいて活用を行っているというのも、今回作成している保存活用計画の中に盛り込んでもよいかと思います。

事務局

160ページから具体的に活用の方法を記載しております。このように調査研究、学校教育、地域・観光振興における活用などは、文化庁が方針にあげている活用方法に沿ったかたちで示しております。

一瀬副委員長

それであれば、159ページの方向性のところで文化庁の方針を示したうえで、160ページ以降で百舌鳥古墳群ではこのように活用しますよと示したほうがよいかと思います。

事務局

文化庁の活用についての方針等の通知があったかと思っておりますので、確認したうえで追記します。

#### 和田委員長

全体として、保存の方がメインとなる印象を受けたので、活用のところについては文化庁の方針に基づいて、やるべきところはやっているというのを示した方がより保存活用計画になるかと思います。

#### 宮路委員

172ページの経過観察について、観察結果を公表し、それを次年度以降の中期計画・長期計画にどのように載せていくかというところはどのように考えていますか。

#### 事務局

結果の公表につきましては、基本的に点検した年度末の委員会で報告できればと思っております。また、結果の公表を踏まえて関係各所にその情報を共有しようと考えております。

#### 中村委員

各古墳の植生管理について触れられておりますが、各古墳の景観の目標というの、周辺の状況を踏まえつつ考えていかなければならないのかなと思います。

#### 事務局

各古墳の大まかな目標としては、住宅地の古墳であれば高木の伐採などを挙げて取り組んでいるところではございますが、そこからさらに細かな部分につきましては今後整備基本計画を策定していくこととなりますので、そこで具体的に示したいと思っております。

#### 和田委員長

子どもたちに何度も大仙公園へ足を運んでもらおうと思ったら、古墳だけでは厳しいと思いますので、なにか活用できる動植物などありますか。他の史跡公園であればそういうことをしているところもありますので。

#### 事務局

歴史や古墳だけにとらわれず、様々な価値がありますので、そういったコンテンツも活かしながら大仙公園にお越しいただけるように、関係各所と連携しながら進めていけたらと思っております。

一瀬副委員長

活用について、95ページのイベント一覧表のところで、その取り組みの写真を1ページくらいで載せられないですかね。今の状態だとわかりにくいですよね。この活用計画を一般市民の方が見たときに、こういうイベントをやっているのであれば見に行きたいなとなるような、楽しそうな写真があればいいですよ。

事務局

古墳公開時の写真などを載せたいと思います。

宮路委員

今回も巻末資料という形で資料集などを付してはいかがでしょうか。

事務局

基本的には前回の旧計画と同じように添付したいと思っております。

### 3 報告

今年度事業について

- ・いたすけ古墳で平成29年度より行っていた木竹の伐採が今年度で終了し、今後はレーザー計測を実施する旨を説明した。
- ・御廟山古墳内濠で繁茂している外来種の除去作業の状況を説明した。

### 4 閉会

- ・次回開催時期をお知らせした。